長房だより

令和２年２月２０日
地域運営学校
八王子市立長房中学校
【第１０号】

「朱に交われば赤くなる」

校長　中嶋　昭江

「朱に交われば赤くなる」は、中国の古いことわざ「近墨必緇、近朱必赤（きんぼくひっし、きんしゅひっせき）」が由来です。墨に近づけば必ず黒く、朱に近づけば必ず赤くなることから、どんな良識のある素晴らしい人でも黒や朱色には負けてしまうという意味です。自分自身は気づいていなくても、人は他人の意見や主張に影響されやすく、環境や状況に染まりやすいということを表現しています。

人は、毎日、誰かと出会い、出来事が起きて影響を受け変わっていきます。特に、子どもや大人に関係なく、人が集まり何かをするときには、「周りのみんなはどうしているかな？」と気になります。周りが真剣に話を聞いていれば、自分もしっかり聞かなければと思い、みんなが頑張っていれば、自分も頑張らなくてはと思います。逆に、周りがさぼっていれば、自分もさぼっていいかなと思ってしまいがちです。（周りに関係なく頑張れる意志の強い人もいますが、強い人になりたいと私も努力しています。）これは、色々な場面で起こることです。

では、毎日過ごすクラスや学年、周りの友達は良い影響を与えてくれていますか？　本当に良い集団であれば「朱に交われば赤くなる」が良い意味で働くはずです。さらに、「もうダメだ！」と思ったとしても、周りの友達が助けてくれる集団のはずです。

さて、今年度も残りわずかになりましたが、是非、みんなで頑張れる学級、学年で卒業式、修了式を迎えられるようにしてください。　　（２月３日「全校朝礼」）

【スキー教室を終えて】　　１年２組担任　髙築隼人

２月 10 日（月）～2 月 12 日（水）まで、2 泊 3 日のスキー教室に行ってきました。初めての宿泊行事に胸を躍らせる 1 年生。「雪の中にみんなの思い出をつめよう！」というスローガンのもと、昨年の 12 月から各係が活動を始め、入念に準備をして万全の状態で当日を迎えることができました。

そんな生徒たちの期待と努力のおかげか、幸いにも天候に恵まれ、雪の状態は「今季最高」。美しい雪景色ときれいに澄んだ空気の中、スキー実習は始まりました。生徒たちは、スキー靴や板を使っての慣れない動きに戸惑いながらも、インストラクターさんの話を熱心に聞いて一生懸命頑張っていました。何度こけても立ち上がり、足が痛くなっても友人と励まし合い、爽やかな汗を流しながら取り組む姿には、とても心を打たれました。スキー実習を通して、真剣に頑張った先に成長と達成感が待っていることを知り、仲間と苦楽を分かち合う喜びを感じることができたのではないでしょうか。

ルールやマナーを守り、「人・物・時間」を大切にできたスキー教室。「また行きたいです」という声が聞けてとてもうれしく思います。その思いはいつかの宿泊行事にとっておいてもらって…。今後も保護者の方々と支え合いながら、生徒と一緒に笑顔の絶えない学年にしていきたいと思います。

【「劇と音楽の会」を終えて】

５組担任　我妻洋一郎

２月１３日、１４日と「多摩特特別支援教育研究会　劇と音楽の会」が小金井市にある、宮地楽器ホールで行われました。

今年の長房中学校は「ソーラン節」をテーマに取り組みました。劇では「ソーラン節」の歴史や、当時の人の心情、ニシンを網で引き上げる様子を精一杯表現しました。また、劇の最後にはクラス全員で力強く「ソーラン節」を踊りました。

日々の体育の授業で「ソーラン節」の振り付けや立ち位置を覚え、総合の授業では劇のセリフや、演技、演出を覚え、音楽の授業では「ソーラン節」の歌を覚えました。今回の劇と音楽の会は覚えることが多く、生徒にとって「表現する」ということを、様々な角度から学ぶとても良い機会となりました。

１３日は前日リハーサルということで、事前にステージでの立ち位置や当日の流れを確認し、いよいよ迎えた１４日の本番の日。大変緊張している生徒たちでしたが、いざ本番が始まってみると、一人一人がとても堂々とした様子で演技をしており、迎えた最後の「ソーラン節」の演舞では、観客を圧倒するような素晴らしい踊りを披露することができました。演技を終えた生徒の表情が晴れやかだったことが行事の成功を示していたと思います。この経験が日々の学校生活で生きてくれることを願っております。

【青少年海外交流事業報告】

～台湾高雄市派遣を終えて～　　女子バスケットボール部２年　石井海詩　西川心結

私たちは１２月２６日から２９日まで八王子市の交流都市である台湾高雄市に行ってきました。

授業交流では台湾の中学生とペアを組み、タピオカミルクティーやおやつをつくったり、高雄の布で自分の名前をつくったり、綱引きをしたりしました。ジェスチャーや簡単な単語を組み合わせてコミュニケーションを取ることができました。

バスケットでの交流では、台湾の選手の「強さ」を感じました。自分たちよりもはるかに身長は高く、体格もよいという体の「強さ」だけではなく、何度落としてもリバウンドにねじこんでいく心の「強さ」を感じることができました。自分たちが少し諦めてしまうときでも台湾の選手は絶対に諦めません。台湾の選手を見習って私たちも強い体と心を作っていきたいと思いました。

観光では、台湾や高雄市について知ることができました。私たちが行ったのは龍と虎の口がある蓮池潭や世界で最も美しい駅といわれる美麗駅、高雄で一番有名な六合夜市に行きました。これらの場所ではたくさんの文化を学ぶことができました。六合夜市で飲んだタピオカミルクティーはとてもおいしかったです。

私たちはこの交流事業を通してたくさんの事を学ぶことができました。また、国際交流や英語でのコミュニケーションの素晴らしさを身をもって感じることができたのでこれからの生活や学習に生かしていきたいと思います。

【３月の予定】

７日（土）青少対クリーン活動
１０日（火）都立分割後期・二次検査
１１日（水）保護者会（１、２年）
１２日（木）ボランティア体験（３年）
１６日（月）卒業式予行
１９日（木）卒業式
２５日（水）修了式
２６日（木）春季休業始